

九州経済産業局は、経済産業省の地方ブロック機関の一つで、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県の7県を管轄しています。

組織理念として「未来につなぐ、活力ある九州の実現」を掲げ、自治体や経済団体などの関係機関と連携しつつ、企業のDX推進事業やスタートアップの育成等を通じて、地域産業の競争力強化など様々な施策を展開しています。

様々な環境変化への対応を迫られる地域企業に対して、地域の特性を活かした新たな製品・サービスの開発や、若手後継者による新事業展開、多様な人材の確保・育成、国内外への販路拡大などを支援しています。

また、エネルギーの安定供給や脱炭素化の促進、環境・リサイクル産業の振興、再生可能エネルギーの導入促進、さらには安全で安心な地域社会を守るための消費者取引の適正化に取り組んでいます。

採用

事務系・技術系の全区分から、人物本位で採用します。

対象：国家一般職（大卒程度）

採用実績：令和5年度 9名採用
令和6年度 9名採用（内定）

職員数

224名（令和5年12月1日現在）

男性：153名、女性：71名

事務系：165名、技術系：59名

勤務地・転勤

福岡合同庁舎本館（福岡市博多区）が勤務地です。人事交流によって、本省（霞ヶ関）や産業保安監督部、自治体や大学等へ2～3年間出向することがあります。

昇任・昇給

本人の能力と業績等に応じて、係長、課長補佐、課長等管理職へと昇任していきます。なお、事務官・技官よっての昇任・昇給の差はありません。

先輩職員からのメッセージ

私は産業課に配属され、部内の総合調整や価格転嫁の円滑化に向けた業務に携わっています。また、立入検査や企業ヒアリングに同行する機会も多く、様々な中小企業支援の在り方を学んでいるところです。九州各地の団体・事業者様と関わることができ、毎日新鮮な気持ちで業務に取り組んでいます。

大学では、農作物被害の軽減を目的として、植物寄生性線虫について研究していました。農業分野でも価格転嫁の議論が進むなど、間接的にはありますが、自身の専攻と業務の結びつきを感じながら働くことができています。

経産局は、若手人材の育成に惜しみなく力を注いでくださる“あたたかい”職場です。局内には手厚くフォローしてくださる方ばかりで、安心して様々な取組に挑戦することができます。

また、文系理系問わず活躍できることも魅力的だと感じます。是非経産局と一緒に九州を盛り上げていきましょう！

【令和5年度入局／一般職（大卒）農学／産業課】



私が所属する地域経済部では、半導体、自動車、航空機、ヘルスケアといった個別産業の振興・支援と、スタートアップ、DX、人材確保、知的財産といった産業横断的な振興・支援の業務があります。それらを所管する各課の取りまとめをするのが私の担当です。

入局前のイメージとのギャップは、業務のスケールの大きさを感じられることです。地方局ながら、巨額の半導体関連投資や自動車の電動化など、経済のダイナミズムを感じています。新聞に載っている内容が、自分の業務に関係することも頻繁にあります。

また、九州内でオフィスがあるのは博多のみで、他省庁に比べ転勤が少ないです。一方で、企業訪問やイベント出席等で九州内外への出張の機会は多く、人生設計のしやすさと各地を訪問できる楽しさが両立しています。

九経局のミッションは、九州経済の成長と発展を実現することです。一緒に九州経済の未来を作っていきましょう！

【令和5年度入局／一般職（大卒）行政九州／地域経済課】

業務紹介（リクルートガイド）や説明会情報はこちら



（局HP
> 採用情報）

九州経済産業局 公式バーチャル
YouTuber 九州あおい

○九州経済産業局の概要
○先輩職員インタビュー ○政策情報

などを動画で紹介しています！



チャンネルは
こちら↓↓

